

出原

お茶飲み会

12月3日(金) 午後1:30～、スタッフ4名と区長さん、地域の方が7名参加され出原地区館で開催されました。

手指の消毒、非接触型体温計を用意しスタッフが検温しています。集金は今回は100円。ペットボトルのお茶と個包装のお菓子を袋に詰めたものが用意されていました。

「元気の秘訣はこうやって出てきて笑ったり、話したりすること。今は、コロナも落ち着いているので、この機会にどんどん交流できるといいですね」と区長さんがお話された後、スタッフの用意した折り紙のカエルを飛ばし合っ

て楽しまれていました。3月以来の開催ということもあり、参加された皆さんからは「楽しみにしていた」「みんなに会えてよかった」という声や欠席された方を気遣う声もでていました。

スタッフや区長さんは、参加者に男性がいないことを気にしていらっしゃるようですが、「男性は飲む機会があるが女性はそういう機会もない。だから、こういった場が必要」というお話も出ていました。



下平

お誕生日訪問

下平地区では、75歳以上の方がお誕生日を迎えられると訪問をし、プレゼントをお渡ししながら、近況を聞いたりお話をされる活動をしています。



プレゼントは、まとめて購入しており、訪問する際に持っていかれるとのこと。「そんなすごいプレゼントじゃないんだに」とおっしゃられますが、『お誕生日』という誰にとっても記念日をひとつのきっかけに、地域に入って行かれる活動そのものが、素敵なプレゼントになっていると思います。

下平は「下平お助けマンふれあいサロン」もやられていらっしゃいますが、今回はお誕生日訪問を紹介させていただきました。

ご協力ありがとうございました

11月の交流会、12月のフードパントリーの準備では、お忙しい中ご協力下さり本当にありがとうございました。短期間に2度も依頼通知をお送りしてしまいましたが、皆さん「大丈夫だでな」



「できるとこだけだでな」と快く受けて下さり本当に感謝しています。中には「柿がちょっと忙しくて申し訳ない」とご連絡くださる方もいらっしゃいました。

忙しい時期と分かっているがお願いしているにも関わらず、気にかけてくださることが本当にありがたいです。これからも、お手伝いをお願いをすることがあるかと思いますが、ご都合に合わせて無理のないところでご協力していただけたら嬉しいです。今後もよろしくをお願いします。



お助けマンだよりについて

7月からお届けしているこのお便りですが、『各地区のお助けマンさんたちがどんな活動をしているのか紹介したい』『お助けマンの活動を広めたい』と思い、新年度、新体制になったタイミングで発行を始めました。

届くたびに「何かしなくては…」とプレッシャーを感じるというお声をお聞きしましたが、そんなストレスや重圧を感じたりせず、他の地区の様子を知る機会ととらえていただけたらと思います。

